CSRマネジメント

当社グループでは、CSRガイドライン(経団連「企業行動憲章」等)や、お客さま・地域の皆さまのご期待・ご要請に基づき、CSRの取組みを継続的に評価し、改善・充実させていくマネジメントサイクルを構築しています。

CSR推進会議

CSR担当役員を任命するとともに、社長を委員長とするCSR推進会議を設置し、CSR行動計画等の審議を行い、取組みの改善・充実を図っています。

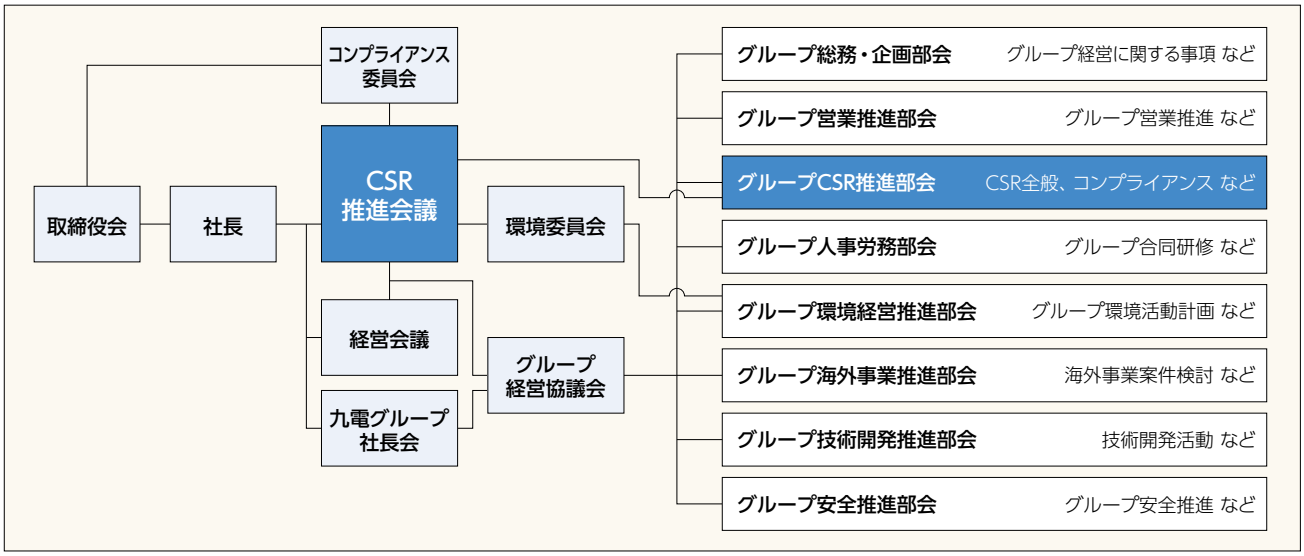
〔役割〕CSR活動全般の基本方針・行動計画、CSR報告書発行等の審議・調整
〔構成〕委　員　長:社長
副委員長:CSR担当の副社長又は執行役員
委　　員:副社長、取締役、常務・上席執行役員を基本(委員長が指名する)
〔事務局〕地域共生本部(総務)
〔開催〕原則年2回

グループCSR推進部会

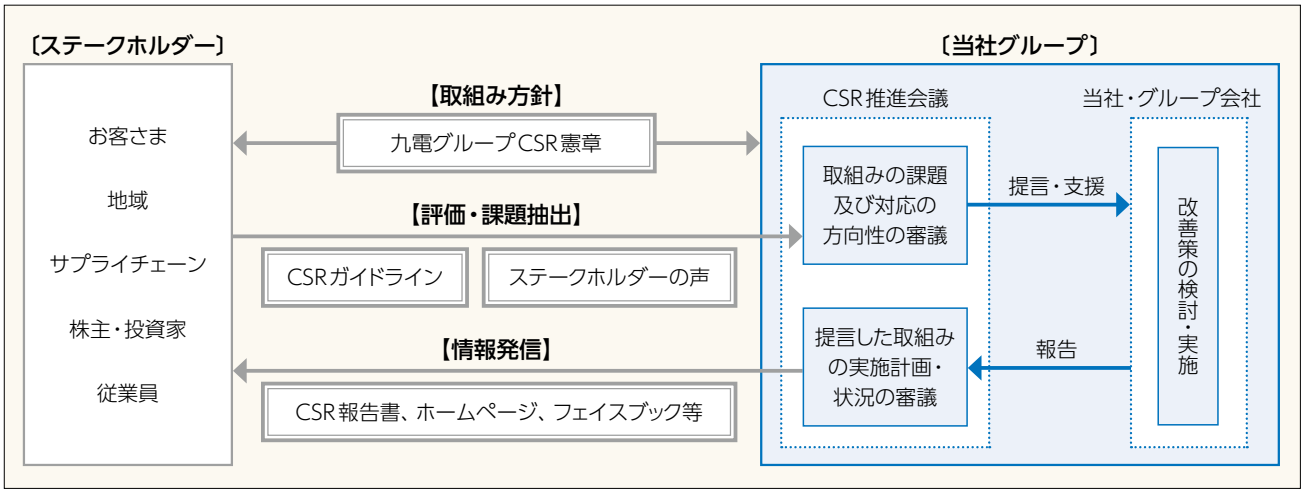
グループ会社のCSR担当部長が出席するグループCSR推進部会を設置し、各社におけるコンプライアンスなどの取組みを推進しています。

〔役割〕・グループ全体でのCSRマネジメントサイクルの確立
・コンプライアンスや地域・社会共生活動に関する施策の推進
〔構成〕部　会　長:九州電力 地域共生本部 部長(総務担当)
副委員長:九州電力 地域共生本部 部長(法務担当)
構成会社:49社(CSR担当部長が出席)
〔開催〕原則年2回

●CSR推進体制



●CSRマネジメントサイクル



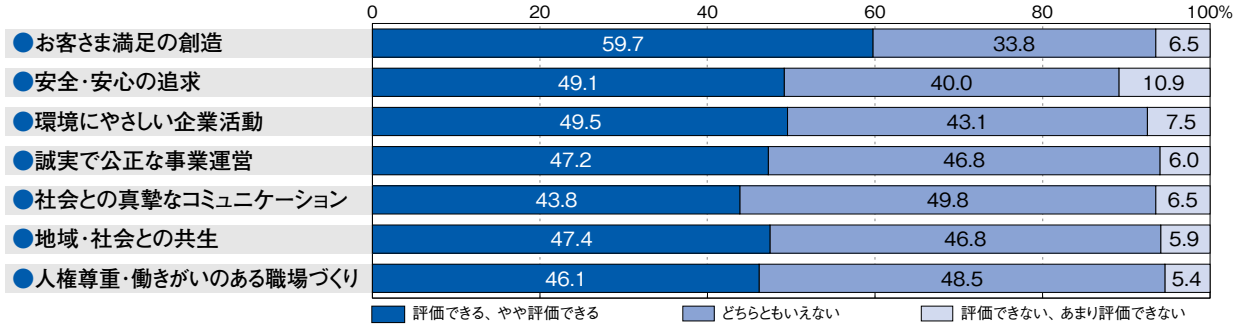
用語集　コンプライアンス
CSR

CSR報告書2017アンケート調査（CSRの取組みに対する社外評価①）

一般のお客さまに「九州電力CSR報告書2017」を読んでいただき、取組み状況等を評価していただくアンケート調査を実施しました。

〔調査方法、対象〕インターネット調査、九州在住の20～60歳代の男女　〔回答者数〕1,356件　〔調査期間〕2017年6月29日～7月13日

【調査結果の概要（CSR重点項目の取組みの評価）】



お客さまモニター会合（CSRの取組みに対する社外評価②）

お客さまからCSRの取組みへの期待やご意見をいただく会合を開催しました。

〔開催日〕2017年8月27日　〔参加者〕お客さまモニター31名

【主なご意見】

・女性でも事業所に入りやすいように工夫している企業がある一方、九電の事業所はなかなか立ち寄りにくい

・より気軽な媒体で、生活に役立つ情報を発信してほしい

・以前九電が開催したイベントに参加したが、九電社員さんも楽しそうに取り組んでいて、とても印象が良かった

社外有識者からのご意見の聴取（CSRの取組みに対する社外評価③）

お客さまのご意見を踏まえ、専門的な知見からご意見を伺いました。

〔実施時期〕2017年9月

〔専 門 家〕久留 百合子 様（他4名）[消費生活アドバイザー]
小 杉 素 子 様[静岡大学大学院特任准教授（社会心理学）]
細 田 悦 弘 様[キヤノンマーケティングジャパン㈱ CSR本部主席]

【主なご意見】

・お客さまとのコミュニケーションの場として、九州各地にある事業所を活用したほうがよい

・お客さまに情報を見てもらうには、情報がお客さまの手元に直接届くSNS媒体の活用も検討すべき

・地域に密着した企業である九電が、地元の方が多く集まるイベントを主催・参加することは、お客さまからの信頼を獲得するうえで効果的

お客さまや社外有識者の皆さまからのご意見を踏まえた取組みの改善・充実

当社のこれまでの課題認識やお客さま及び社外有識者の皆さまからいただいたご意見を踏まえ、今後の方向性についてCSR推進会議において審議し、取組みの改善・充実を図っています。

〔改善・充実する主な取組み〕

●交流拠点としての事業所の有効活用に向けた取組みの推進　●お客さまに届く媒体による情報発信の強化

●社員の「顔が見える活動」の拡充と、積極的な発信　●地域ニーズの的確な把握と、地域との協働による対応の推進

今後も、皆さまのご期待・ご要請にお応えし、地域・社会の課題解決に貢献するCSRの取組みを推進していきます。

用語集　CSR

九電グループのCSRの取組み

当社グループは、CSRの取組みを重点的に推進する7項目を定め、積極的に取り組んでいます。

お客さま満足の創造

お客さまのニーズや課題にお応えする価値ある商品・サービスを提供します

〔主な取組み〕
- 大規模災害への対応（迅速な停電復旧）
- お客さまのニーズ・課題を踏まえたエネルギーサービス
- お客さまの声を大切にした事業運営
- 九電グループの成長に繋がるイノベーションの創出

平成29年九州北部豪雨における配電線路復旧作業

九電あんしんサポート

ママもパパもあんしん 子育てサポート

お客さまが安心して暮らせる毎日をサポートするサービスの展開

安全・安心の追求

設備の安全対策や作業者の安全確保を徹底し、安全・安心を最優先した事業活動を行います

〔主な取組み〕
- グループ一体となった安全の取組み推進
- 原子力発電所の安全確保
- お客さまの安全確保
- 設備の保安確保
- 労働安全衛生

玄海原子力発電所における冷却水供給訓練

川内原子力発電所における住民避難支援訓練（当社福祉車両）

環境にやさしい企業活動

地球環境の保全や地域環境との共生に向けた取組みを推進します

〔主な取組み〕
- 地球環境問題への取組み
- 循環型社会形成への取組み
- 地域環境の保全
- 社会との協調
- 環境管理の推進

山川バイナリー発電所の営業運転開始

海外コンサルティングの展開（ケニア・オルカリア地熱発電所の運営改善のための調査）

用語集　コンプライアンス　循環型社会　地球環境問題　CSR

誠実で公正な
事業運営

一人ひとりが高いコンプライアンス意識をもち、誠実で公正な事業運営を行います

〔主な取組み〕
- コンプライアンスの推進
- コンプライアンス意識向上
- 公正な事業運営の徹底

コンプライアンス委員会

身近な事例を題材とした
コンプライアンス研修

社会との真摯な
コミュニケーション

皆さまとのコミュニケーションを積極的に推進します

〔主な取組み〕
- コミュニケーション活動の推進
- 情報公開の徹底
- 積極的な情報発信
- 原子力関連情報の公開・発信とコミュニケーション活動
- 株主・投資家ニーズを踏まえたコミュニケーション活動

出前授業

事業所オープンデー

地域・社会との
共生

環境活動や次世代育成支援活動、各地域の課題解決活動に重点的に取り組みます

〔主な取組み〕
- 地域・社会共生活動の更なる充実へ向けた取組み
- 環境活動
- 次世代育成支援活動
- 各地域の皆さまと取り組む地域の課題解決活動

坊ガツル湿原の植生を保護するための
野焼き活動

次世代育成支援活動に取り組む団体への助成
(ステージ中津491〔職人フェスティバル〕)

人権尊重・
働きがいのある
職場づくり

人権を尊重し、多様な人材が健康で最大限の能力を発揮できる職場環境をつくります

〔主な取組み〕
- 人権の尊重
- 働きがいのある活き活きとした職場づくり
- 多様な人材が活躍できる環境づくり
- 従業員の能力向上と技術力の維持・継承

管理職が率先してダイバーシティを
推進していくためのセミナー

障がい者の方々の働く職場
(㈱九州字幕放送共同制作センター)

CSRの取組み目標・実績

当社では、CSRの各取組みについて、具体的行動計画を策定し、活動を実施しています。
2018年度のCSRの主な取組みについては、以下の目標を掲げ、取組みを推進していきます。

CSR重点7項目	2017年度目標	2017年度実績	2018年度目標	掲載ページ
お客さま満足の創造 P24～36	・台風等の大規模災害時における迅速な停電復旧作業を行い、電力を絶やさず安定的にお届けします。	お客さま一戸あたりの停電時間・回数 25分・0.08回	・台風等の大規模災害時における迅速な停電復旧作業を行い、電力を絶やさず安定的にお届けします。	P25～27
	・お客さまからいただいた声を全社員で共有し、事業運営に反映する取組みを強化します。	お客さまの声を活かした業務改善件数：70件（多くのお客さまに関係する改善事例[予定含む]）	・お客さまからいただいた声を全社員で共有し、事業運営に反映する取組みを強化します。	P34，35
安全・安心の追求 P37～61	・社会に重大な影響を及ぼす設備事故件数：0件	0件	・社会に重大な影響を及ぼす設備事故件数：0件	P41～47 P56
	・社員の業務上の重大災害件数：0件	1件	・社員の業務上の重大災害件数：0件	P57，58
	・お客さまの電力設備への接触による感電事故を防止するため、設備対策や注意喚起のPR活動を積極的に行います。	公衆感電事故件数：3件	・お客さまの電力設備への接触による感電事故を防止するため、設備対策や注意喚起のPR活動を積極的に行います。	P55
環境にやさしい企業活動 P62～77	・販売電力量あたりのCO_2排出量：電気事業者全体の目標達成（2030年度に0.37kg-CO_2/kWh）	（算定中）[2018年7月公表予定]	・販売電力量あたりのCO_2排出量：電気事業者全体の目標達成（2030年度に0.37kg-CO_2/kWh）	P65
	・再生可能エネルギー開発量：2030年までに400万kW	約195万kW	・再生可能エネルギー開発量：2030年までに400万kW	P67～70
	・産業廃棄物のリサイクル率：99%以上	約100%	・産業廃棄物のリサイクル率 石炭灰　：100% 石炭灰以外：　98%	P74
誠実で公正な事業運営 P78～85	・重大なコンプライアンス違反件数：0件	0件	・重大なコンプライアンス違反件数：0件	P79～83

CSR重点7項目	2017年度目標	2017年度実績	2018年度目標	掲載ページ
 社会との真摯なコミュニケーション P86～93	・お客さまや地域の皆さまとのフェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーション活動を推進します。	対話活動で接したお客さまや地域の皆さまの数 約12万名	・お客さまや地域の皆さまとのフェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーション活動を推進します。	P87
	・企業活動に関する情報を積極的に公開・発信します。	プレスリリース件数：273件 （うち原子力関連：86件） ホームページアクセス件数： 約10,505万件	・企業活動に関する情報を積極的に公開・発信します。	P88～92
 地域・社会との共生 P94～105	・地域の皆さまと協働し、地域・社会の課題解決に貢献する活動を積極的に展開します。	九州電力による主な活動※ 参加者数（社内外）：約2.5万名、 プログラム数：248回 ※きゅうでんプレイフォレスト エコ・マザー活動、こらぼらQでん 「九電みらい財団」による活動 参加者数（社内外）：約1,800名、 プログラム数：29回 次世代育成支援活動の 助成団体数：20団体	・地域の皆さまと協働し、地域・社会の課題解決に貢献する活動を積極的に展開します。	P95～105
 人権尊重・働きがいのある職場づくり P106～115	・従業員の仕事と家庭の両立支援制度の活用促進や、時間外労働を減らす取組みを推進し、総実労働時間数を縮減します。	総実労働時間数：1,974.8時間	・従業員の仕事と家庭の両立支援制度の活用促進や、時間外労働を減らす取組みを推進し、総実労働時間数を縮減します。	P107
	・女性管理職の新規登用数を、2018年度までに過去5年間（2009～13年度）の2倍にします。	2014年度から 2017年度の累計で、 過去5年間の2.2倍 （累計40名登用、 目標の111%達成）	・2018年度までの目標は2017年度に達成していますが、今年度も引き続き女性管理職の更なる登用を進めます。なお、2019年度以降の女性管理職登用目標については、今年度検討します。	P110, 111
	・障がい者の法定雇用率を達成します。	障がい者雇用率：2.08% （法定雇用率2.0%以上）	・障がい者の法定雇用率を達成します。	P112

SDGs（持続可能な開発目標）への対応

当社グループは、CSRの取組みを通じて、ステークホルダーの皆さまからの信頼を事業の基盤、成長の源泉として、地域・社会とともに持続的に発展することを目指しています。
このCSRの取組みを通じて、2030年を期限とする国際社会全体の「持続可能な開発目標」であるSDGs（次ページ参照）の達成に貢献していきます。

CSR重点項目	CSRの取組み	関連するSDGs(※)
お客さま満足の創造	大規模災害への対応（迅速な停電復旧）	9 11
	お客さまのニーズ・課題を踏まえたエネルギーサービス	7 11 12
	九州域外における電気事業の展開	9 11 12
	お客さまの声を大切にした事業運営	12 17
	九電グループの成長に繋がるイノベーションの創出	8 9
安全・安心の追求	グループ一体となった安全の取組み推進	8 11
	原子力発電所の安全確保	9 11 12
	複合災害への対応	11
	お客さまの安全確保の取組み	11
	設備の保安確保の取組み	8 11
	労働安全衛生の取組み	3 8
	情報セキュリティ・個人情報保護管理の徹底	7 16
環境にやさしい企業活動	地球環境問題への取組み	7 8 9 11 12 13 17
	循環型社会形成への取組み	9 11 12
	地域環境の保全	3 6 9 11 12 15
	社会との協調	4 12 15
	環境管理の推進	4 12 13
誠実で公正な事業運営	コンプライアンスの推進	16
	コンプライアンス意識向上への取組み	16
	公正な事業運営の徹底	12 16

（※）CSRの取組みとの関連付けについては、SDGsの17目標の下に設定されている169のターゲットを判断基準として、関係性を特定しています。

SDGs
(Sustainable Development Goals)

2015年に国連サミットで採択された、国際社会全体の「持続可能な開発目標」であり、2030年を期限とする17の目標で構成されています。

CSR重点項目	CSRの取組み	関連するSDGs(※)
社会との真摯なコミュニケーション	コミュニケーション活動の推進	12 17
	情報公開の徹底	11 16
	積極的な情報発信	11 12 16
	原子力関連情報の公開・発信とコミュニケーション活動	11 16
	株主・投資家ニーズを踏まえたコミュニケーション活動	12 16
地域・社会との共生	地域・社会共生活動の更なる充実へ向けた取組み	4 6 12 15
	環境活動	4 12 15
	次世代育成支援活動	4 12
	各地域の課題解決活動	4 8 11 17
人権尊重・働きがいのある職場づくり	人権の尊重	4 5 8 10
	働きがいのある活き活きとした職場づくり	3 4 5 8 10
	多様な人材が活躍できる環境づくり	4 5 8 10
	従業員の能力向上と技術力の維持継承	4 10

(※)CSRの取組みとの関連付けについては、SDGsの17目標の下に設定されている169のターゲットを判断基準として、関係性を特定しています。